

事業所名		児童発達支援ホッパス				支援プログラム（参考様式）		作成日			年		月		日		
法人（事業所）理念		子どもたちが個性を活かして、人生を豊かに生きられる社会の構築を目指します。															
支援方針		①基本的な生活習慣を支援します ②集団生活適応能力の向上を目指します 個性に応じた関わりをします③															
営業時間		月曜日から土曜日				9	時	0	分から	12	時	0	分まで	送迎実施の有無		あり	なし
		支 援 内 容															
本人支援	健康・生活	朝の会、ワーク、排泄、片付け、手洗い、日常生活での動作支援 時間に応じた行動の切り替え、自分の荷物や履物などの片づけ、活動で使ったものの片づけ等、自立して身の回りのことに取り組めるようにサポートします。															
	運動・感覚	センサリーマット、バランスボール、ボールプール、体操、公園などへのお出かけ遊び、パズル 粗大運動や日常生活に必要な動作・姿勢保持により体幹を整えます。五感を活用した感覚遊び、又、微細運動を意識した支援も行います。															
	認知・行動	リズム遊び、リトミック、パズル、時計を見て行動を決める。 認知の特性に合わせ、視覚での見通しをたて、情報を適切に認知して行動できるように環境作りを設定します。															
	言語 コミュニケーション	手遊び、絵本、ダンス、しっぽとり 小集団での関わりを通して、自分の考えを表現する訓練をします。遊びの中で相手の事を考え、場面に応じた行動や、言葉かけを学んでいきます。															
	人間関係 社会性	他者との交流、簡単なルールや決まりと理解、思いやりの気持ち、自己の理解とコントロール 他児との関わりの中で、ルールを覚え形成していく中で他児との思いやりを育み、保育者のサポートを受けながら、自分にできることできないことを理解し、気持ちや感情をコントロールできるように支援します。															
家族支援		送迎時と連絡帳で日々活動の様子や変化などお伝えします。半年に一度の面談のほか、必要に応じての面談・助言や電話での相談など実施しています。				移行支援		相談支援事業所、関係事業所、保育園・幼稚園と情報を共有し、統一した支援となるよう連携を図っていきます。 ・放課後児童クラブへの移行支援									
地域支援・地域連携		保育所、学校、医療機関との情報共有や調整、支援方針や環境調整等に関する相談援助への取組 相談支援との連携、会議などへの参加				職員の質の向上		社内研修の実施・外部研修への参加など 療育・制度・5領域に係る研修 支援スキルに関する研修									
主な行事等		・季節のイベント（ハロウィン会、クリスマス会、芋ほり、プール等） ・誕生会でのケーキ作り ・本事業所の畑での種まきから収穫までの体験															